



定例会員講演会に テーマ事業プロデューサー 宮田 裕章氏が登場!

いのち輝く未来社会の共創

大阪・関西万博でテーマ「いのちを響き合わせる」を担当する慶応義塾大学教授 宮田 裕章氏に、6月11日(金) から7月12日(月)までWeb上で開催した本所定例会員講演会にて講演いただいた。



テーマ事業プロデューサー
宮田 裕章氏
慶応義塾大学教授

担当テーマ

いのちを響き合わせる
個性あるいのちといのちを響き合わせ、「共鳴するいのち」を共に体験する中で、一人ひとりが輝くことのできる世界の模式図を描く。

大阪・関西万博が開催される2025年。そこに向けて我々がこれから何を目指していくのか、そのためにどのような課題があるのか。

「データ共鳴社会をキーワードとして、前半では昨今のコロナウイルス感染症や情報革命・デジタル革命の波が社会にもたらす影響や、それらに対するデータ活用の重要性について、また、後半ではデータやAIを活用することで一人一人に寄り添う「最大多様の最大幸福」を実現できる可能性や実際の企業・社会の変化についてお話をいただいた。


講演のテーマである「いのち輝く未来社会」は2025年大阪・関西万博のテーマと共通であり、我々が目指すべき未来社会の一つの解として、ひしめき合う個性、多様でありながらどうつながっていくか、世界との調和の中で人と企業・産業がWell-Beingに関わる社会をどう作って行くか。どういう未来を作って行くか皆さんと考えることができたと述べられた。

プロデューサー一覧



会場デザインプロデューサー
藤本 壮介氏
建築家
©David Vintiner

「いのち輝く未来社会のデザイン」という大阪・関西万博のテーマを、会場のデザインで実現する。



会場運営プロデューサー
石川 勝氏
プランナー、プロデューサー

来場者が快適に楽しめるようにするなど、万博を成功させるための運営を担当。



テーマ事業プロデューサー
福岡 伸一氏
生物学者、青山学院大学教授

担当テーマ **いのちを知る**
生命系全体の中にある私たちのいのちの在り方を確認する。



テーマ事業プロデューサー
河森 正治氏
アニメーション監督、メカニックデザイナー

担当テーマ **いのちを育む**
宇宙・海洋・大地に宿るあらゆるいのちのつながりを感じ、共に守り育てる。




テーマ事業プロデューサー
河瀬 直美氏
映画監督
©LESLIE KEE

担当テーマ **いのちを守る**
危機に瀕し、人類は「分断」を経験する。「わたし」の中の「あなた」を認めるいとなみの行方に、多様ないのちが、それぞれに、護られてゆく未来を描く。



テーマ事業プロデューサー
小山 薫堂氏
放送作家、脚本家

担当テーマ **いのちをつむぐ**
自然と文化、人と人とを紡ぐ「食べる」という行為の価値を考え、日本の食文化の根幹にある「いただきます」という精神を発信する。



テーマ事業プロデューサー
石黒 浩氏
大阪大学教授、ATR石黒浩特別研究所客員所長

担当テーマ **いのちを拡げる**
新たな科学技術で人や生物の機能や能力を拡張し、いのちを広げる可能性を探求する。



テーマ事業プロデューサー
中島 さち子氏
音楽家、数学研究者、STEAM教育家

担当テーマ **いのちを高める**
遊びや学び、スポーツや芸術を通して、生きる喜びや楽しさを感じ、ともにいのちを高めていく共創の場を創出する。



テーマ事業プロデューサー
落合 陽一氏
メディアアーティスト
© 蛭川実花

担当テーマ **いのちを磨く**
自然と人工物、フィジカルとバーチャルの融和により、自然と調和する芸術の形を追求し、新たな未来の輝きを求める。

2025年大阪・関西万博

TEAM EXPO 2025

見るだけじゃない、あなたが主人公になる万博がはじまります。

「TEAM EXPO 2025」は多様な人たちがチームを組み、多彩な活動で大阪・関西万博とその先の未来に挑む、みんながつくる参加型プログラムです。



ベストプラクティスエリアのイメージ 提供:2025年日本国際博覧会協会

優れた取組は万博会場やオンラインで展示・発信！世界に情報発信できるチャンス！

「TEAM EXPO 2025」プログラムから生み出された活動等は、万博開催年には会場やオンライン、その他会場外の大阪・関西広域エリアなどで紹介し、世界へ発信していきます。

中でも実践的で世界各地で再生可能な、将来のために活用できる特に優れた取り組みは、「ベストプラク

会期前から誰もが参加できる「TEAM EXPO 2025」

2025年開催の大阪・関西万博に向け、企業のほか、2名以上の個人グループやNPO法人、各種団体など、誰もが挑戦できる「TEAM EXPO 2025」プログラムが、既に始まっています。

万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、様々な参加者が主体となって、理想の未来社会を共に創り上げていくことを目指す取り組みです。

テーマに沿った取り組みで「共創チャレンジ」に登録！

自ら主体的に行動している、または行動を起こそうとしているチームの活動であれば、分野を問わず全世界から「共創チャレンジ」として登録し、万博に参加できます。チームが「ワクワク」しながら進めている活動を登録し、達成したいことを世の中に「宣言」してください。

「共創チャレンジ」をサポートする

「共創パートナー」も募集中

「TEAM EXPO 2025」プログラムの主旨に賛同し、主体的

ティスとして、会期中に会場内に設けられる「ベストプラクティスエリア」で展示・展開し、来場者に披露されます。

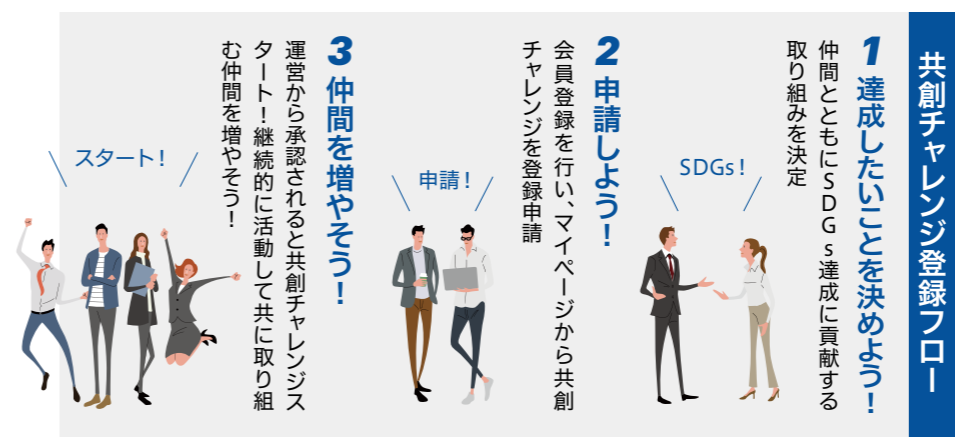
また、会場内のほかの展示・催事との連携やオンラインなどで、優れた活動が広く紹介・発信され、自社の取り組みを、万博を通じて世界へ発信できるまたとないチャンスとなります。

「共創」でいのち輝く未来社会のデザインの実現を目指す

「TEAM EXPO 2025」公式ウェブサイトでは、共創チャレンジや共創パートナーの活動が随時発信され、また参加者が共創を呼びかけることもできます。多くの実践者や有識者を招き議論する「テーマフォーラム」の開催や、プログラム参加者同士の交流の機会の提供も予定されています。

さまざまな人たちがチームとしてつながり、一つでも多く身のまわりの課題を解決する体験を積み重ねることで、「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現が近づきます。ぜひ「TEAM EXPO 2025」にご参加ください。

かつ継続的に独自の活動を展開することで、「共創チャレンジ」の創出・支援を担う法人・団体は「共創パートナー」として登録できます。人的ネットワーク、人資源・ノウハウ、資金、フィールド、情報発信力など、それぞれが持つ強みを活かして、「共創チャレンジ」をサポートしてください。



たとえばこんな活動が「共創チャレンジ」!

- ロボットや自動走行車などの技術で少子高齢化や地方の過疎化などの社会課題を解決する活動
- 宇宙分野や再生医療分野、環境・エネルギー分野など、未来社会を支える新しい事業・産業創出を目指す活動
- スポーツや食を通じた健康寿命の延伸に資する活動
- 循環型社会を構築するための活動、防災・減災や感染症対策などに関する活動
- アートを通じて人間が日常的に幸せを感じることでできる社会を創造する活動
- 遠隔教育等による新しい教育活動、新しい視点でものごとを捉え活動できる人材の育成活動
- 観光・地域活性化、農業・食品、物流、ものづくり・サービス、金融など多様な分野でSDGsの達成やいのち輝く未来社会のデザインの実現に寄与すると考えられる活動

など

様々な「共創チャレンジ」が始まっています！共創チャレンジの具体例

観光地の新しい当たり前「ツーリストシップ」 **チーム名** 千恵の遺産



観光客と住民が共生できる観光地づくりを目指す活動。多様な文化風習をもつ人々が集まる観光地ではトラブルが起こりやすいが、「スポーツマンシップ」のように観光客＝ツーリストが「ツーリストシップ」を世界中で共有することにより、観光客と住民が互いに寄り添い、誰もが楽しい観光地を築けると考え、活動しています。



WEB配信(YouTube等)による情報発信で地域の魅力再発見 **チーム名** チームたまいろ



中小企業が独自のWeb配信チャンネルを持って情報を発信し、自治体や商工会議所などのコンテンツや生配信なども併せて一つの情報番組風に仕立て、オンラインイベントとして配信。住民が地域の魅力を再発見し、誰もが有益な情報を受け取ることができる未来を目指します。



プログラムへの参加は随時募集中!! <https://team.expo2025.or.jp/ja/apply>

お問い合わせ先 公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会 TEAM EXPO 2025事務局 te2025-info@expo2025.or.jp

大阪・関西万博に関する過去の記事はこちら

5・6月号 基本計画の概要



2025年日本国際博覧会〔略称「大阪・関西万博」〕会期 2025年4月13日～10月13日